

3/14
東京電力

原発再稼働反対へ 市長に要望書提出

敦賀の市民団体

敦賀市の市民団体「ふるさと子ども未来を考える敦賀の会」は十三日、河瀬一治市長に原発の再稼働を認めないよう求める要望書を提出した。

東京電力福島第一原発事故から四年が経過しているにもかかわらず「いまだに十二万人の人々が避難生活を余儀なくされている」と指摘。昨年秋から市内千三百軒超の家庭訪問を実施し、半数近くが原発の再稼働に反対している聞き取り

調査の結果を踏まえ子どもたちに安心して暮らせるふるさとを残すよう求めた。

メンバーの今大地晴美市議「写真左から三人目」が、市役所で中島正人理事（企画政策担当）「同左」に要望書を手渡した。中島理事は「市長に必ず意見を伝える」と答えた。（角野峻也）

